

<b>全事業期間に実施した研修</b> (講師・研修生の要請を受け、講義数を可能な限り増やした)	<b>講師名(敬称略)</b>
---	-----------------

### 1. オンラインによる座学研修

・自閉スペクトラム症の理解と支援	小野次郎 明星大学発達支援研究センター 客員教授、明星大学診療所所長
・日本のインクルーシブ教育について ・障害のある人の社会参加とは	藤田 誠 東京都教育委員会就労支援アドバイザー 特別支援学校外部専門員
・子どもの発達を理解する ・ASDの理解と支援—社会性を育む	山口真佐子 桜美林大学特任教授
・障害について ・構造化の概念と実践 ・「感覚と運動の高次化理論」について	川上康則 東京都立特別支援学校教員
・発達のスモールステップと子どもの興味に合わせた教材作り	早尾美子 実践女子大学教職課程講師
・太田ステージの概論と実践	齋藤厚子 東京福祉大学社会福祉学部講師
・コミュニケーション・インリアルアプローチについて	畦上恭彦 国際医療福祉大学大学院教授
・心理士を対象に「継時処理と同時処理」について (心理士8名のみを対象)	大澤ちひろ 臨床心理士・臨床発達心理士 公認心理士

### 2. 視覚化・構造化の理解と実践について学ぶ研修

①自閉症が求める支援 ②基礎からわかる構造化 ③自立課題の選び方 (「朝日新聞厚生文化事業団「親と教師のための自閉症の人が求める支援」ビデオ教材の視聴とディスカッション)	松本美代子 言語聴覚士・事業管理 藤野 篤子 言語聴覚士・事業管理補助
・視覚化・構造化された教材作りの体験・実践研修	早尾美子 実践女子大学教職課程講師
・視覚化・構造化された教室の環境作りと体験・実践研修 ・感覚過敏と環境調整の体験と実技研修 ・3か月間のグループ別自主学習 (講義—ディスカッション—実践—振り返り—発表) 1G: PECS・TEACCHから学ぶ、 2G: 集団活動の工夫、 3G: 運動・感覚、 4G: 社会参加	松本美代子 藤野 篤子 藤田 誠

### 3. 本邦研修中の対面研修

・講演: ニューロマイノリティの豊かな世界 (自閉症の理解)	綿貫愛子 東京都自閉症協会理事、特別支援学校 外部専門員、当事者による環境調整アドバイザー (企業・学校等)
・講話: 親の願いと親の会の活動	原木慶子 足立区手をつなぐ親の会元会長 NPOあだち理事長
・実践研修 特別支援学校での「集団学習」「個別学習」—教材と関わり方の工夫	東京都立墨田特別支援学校: 片岡教諭・形山教諭
・重症心身障害・肢体不自由児のためのセンターを見学して—振り返り	高見 葉津 東京都立北療育医療センター 言語聴覚士

### 4. 職場の見学研修(本邦研修以外)

(株)リゾートトラスト—障がい者雇用職場見学・当事者との懇談—オンラインを活用	北澤 健 課長、コーディネーター藤田誠
スラカルタ市の障がい者雇用職場見学—カフェ・マッサージサロン	Ms.Santi Mr.Gsti

### 5. 研修生が、研修講師として事業以外の自閉症教育関係者に研修を行う

最終研修(2024年4月24日・25日) ・10名研修生による、事業外の教育者・療育者に向けての研修を実施	Sintha, Intan, Rizka(心理士)、Toha(作業療法士)、 Endang(作業療法士)、Yua(小学校特別支援教員) Vivin、Willy、Rina(幼稚園教員)、 Titin(中学校カウンセラー)・Foni(中学校教員)、
※・基調講演: 自閉症のある人の特徴・学習スタイルを理解する 自閉症のある人の行動の理解—パニック・指示に応じない等	綿貫愛子—東京都自閉症協会理事、特別支援学 校外部専門員、当事者による環境調整アドバ イス(企業・学校等)